

つうしん コムハウス&ねくすと通信

2022年 1月 14日

コムハウス・ねくすと発行

No. 1132

新年に入って2週間が経とうとしています。新型コロナの感染状況が心配ではあります、中信地域では8日と9日に三九郎をおこなった地区が多かったようです。昨年度は新型コロナの感染の影響によって中止になってしまった地区がほとんどだったようですが、今年は例年の8割ほどの地域で開催が出来たようです。この三九郎、地域によってやり方は様々なようですが、繭玉を三九郎の火で焼いて食べると1年間風邪をひかない、虫歯にならないなど無病息災で過ごせるといいます。先行きの見通せない時代ではありますが、このニュースを聞いて今年も平穏に過ごせる年になれば、と思いました。

(山本)

こもれび班

3連休明けの火曜日スタートの今週。こもれびタイムでは「初笑いペットボトルボーリング大会」を行いました。今回は、優勝された方に景品付き。皆で「真剣勝負!!」(にじかかわらぎ)、お笑いがつきのこもれびイベント! ドッコりあり、ダンスあり、笑いめぐらで大盛り上がりでした。また、クッキー作業では、来月のバレンタインの企画に向けて、ガトーショコラの試作を行いました。クッキー型とクッキーメンバーは、甘~いばかりに包まれました。



すまいる班

今週のすまいるは、お休みが少しありましたが、重なり通所するなかまが少しつぶつと一週間でした。

感覚の活動では、「ムニナド」という、小麦粉とベビーオイルを使用して砂遊びの感触を楽しむ活動を行いました。初めて触れる感覚に驚いた表情と(+)、ニコニコ楽しそうな表情したりと様々な反応でした。

ねくすと

三連休明けで始ま、た今週は、毎日コロナの感染者数が増加し続け、不安な気持ちが大きくなりました。しかし、ねくすとのなかまたちは、毎日元気にあふれ、笑顔いっぱいでお仕事に取り組みました。寒い中、ホステイングやまきなどの大作業も頑張っています。体調に気をつけながら、楽しく毎日過ごしていくといいます。